

自動給水システムの導入 -芳賀町北部第2地区-



自動給水システムの操作説明

県営圃場整備事業を行っている芳賀町北部第2地区において、令和6年6月25日～26日に、自動給水システムの導入を希望する耕作者様へ、操作説明会を実施しました。

自動給水システムを導入することで、スマートフォン等のモバイル端末から水位の確認や圃場への給水、止水が可能になり、水管理にかかる労力の削減ができます。

令和5年度の工事では、自動給水システムを21箇所を導入しました。



右：給水ゲート
左：水位・水温センサー

水位・水温センサーは、超音波による水位の測定と水温計による水温の測定を行います。

給水ゲートは、水口に差し込んだホースを挟んで入水、止水を行います。

水位・水温の確認、給水ゲートの開閉はモバイル端末アプリにて確認、操作します。

水位センサー、給水ゲートは軽量かつ工具無しで設置できるため、一人でも簡単に取り付けることができます。